

私達の思う平和とはなんだろう。争い事がなく、みんなが平等で恵まれた環境の中で暮らすことができること。きっと誰もが口をそろえてそう言うだろう。私もそう思う一人だ。では、なぜ誰もが平和というものに対する思いや考えが同じなのに、笑顔でいることができない人がいるのはだろうか。

私の住んでいる日本。今の日本を見てみると、いたって平和に思える。私自身、ご飯を食べることができし、住む家もある。そして一番の味方である家族もいる。しかし、こんなに恵まれた環境にいる私でも不満や怒りが多くある。勉強がうまくいかない、人間関係による不安。平和にも少しは邪魔が入る。今の生活が平和であっても、この生活がずっと続くと、はたして平和なのだろうかと思ってしまうことがある。私よりもおいしいご飯を食べていて、贅沢もたくさんして、そんな人がうらやましくなる時がある。でも、世界に目を向けたらどうだろうか。

私は前に、日本人の女子高生とケニア出身の女の子がお互いに住んでいる人生を交換したらどうなるのかという番組を見た。ケニアに来た日本人女子高生は涙を流して生活し、日本に来たケニアの女の子は満面の笑みを浮かべていた。私はこの番組を見て、自分はなんてわがままな考え方をしていたんだろうと思った。ケニアでは、まだ小さい子どもたちが朝早くに木を集め、勉強もできない生活を送ってい

平和って

樹徳高等学校3年

天笠夢莉

る。不満や怒りを覚えることすらできない。誰もが平和を知っていても、そうすることができない人がたくさんいる。だから笑顔でいられない人がいるんだと思った。朝起きて温かいご飯があつて、学校にも行けて、友達もいる。勉強しなければならぬじゃなくて、勉強をたくさんすることができない。不安や怒りで、たくさん考えなければならぬじゃなくて、自分でたくさん考えたい。そして、これから

もこの日常生活を大切にしていこうと思う。平和、それは当たり前のことを当たり前にする。それができる今を言う。平和が普通になると、さらに上を欲しくなっていく。だからこそ、今の自分がいるこの生活を大切にしたい。もっと身近で小さな幸せを平和だと思いたい。そして将来、私が働くようになった時は、自分が平和だと思えるだけでなく、もっと大変な生活をしている人たちの顔に笑ったときのしわがたくさんできるような世界にしたい。